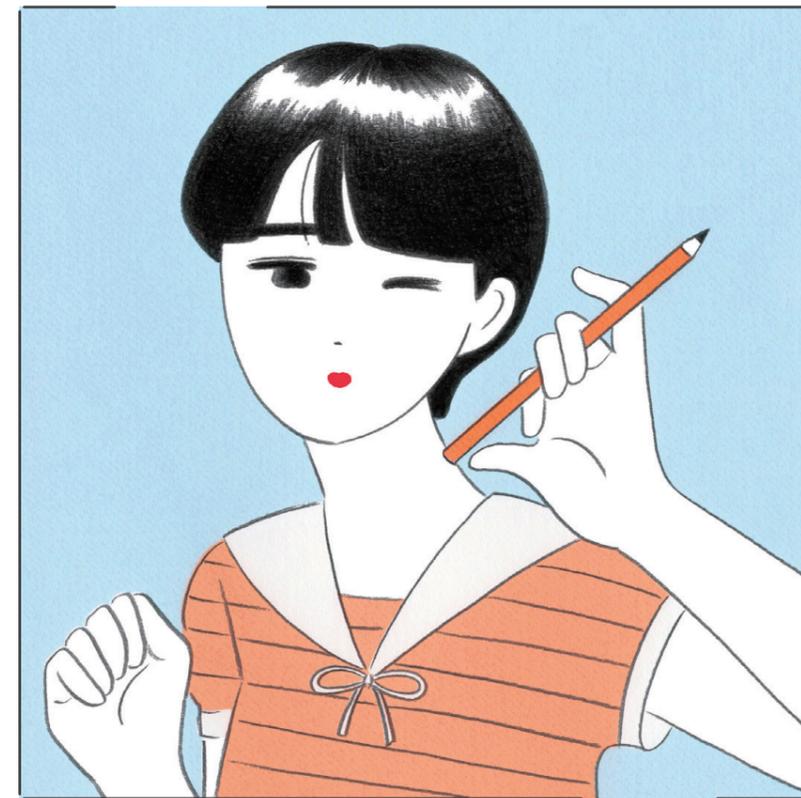


☑文章を書くときに、考えるとよいこと



無意識に
書いている人多し
「〜という」
「〜という」
「〜ということ」

一文のなかで
二回も否定しない

「主語」抜け
「理由」なし
言葉足らずに
気をつける

一読で理解できない
原因は文章の
ねじれにあり

「みんなに
読まれたい」は
誰にも読まれない

「いまから1時間だけ、高校生に戻り、
文章について学んでみませんか」

私立文章女学院

Michiko Kato Yu Fukagawa
加藤道子 × 深川優

遊泳舎